

つらいと言えない人が マインドフルネスと スキーマ療法を やってみた。

伊藤絵美＝著
本体 1800 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600

他人のつらい感情には敏感で「助けてあげたい」と思う一方、他人の感情を優先してしまっているがゆえに、自分のつらい感情をつかまえることが非常に苦手で「つらい」と言えない。ドキリとする医療・福祉職の方もいるのでは。本書では、マインドフルネスとスキーマ療法で何がどう変わるのかが、医師・ヨウスケさん、心理士ワカバさんのエピソードを通してわかります。

伊藤絵美

つらいと言えない人が
マインドフルネスと
スキーマ療法をやってみた。



身体知性

医師が見つけた身体と感情の深いつながり

佐藤友亮＝著
本体 1500 円＋税
朝日新聞出版 ☎ 03-5540-7793



本書は、西洋医学と東洋医学的な身体観との接合を試みる意欲的な1冊。ある場面で判断が求められたとき、身体を介して蓄積した経験、身体によって形成した感情が、分析や論理よりも先立つてしまう。そんなことはよくあるもの。こうした身体のもつ知、感情を分析的にかつ丁寧に綴っていく。

人生でほんとうに大切なこと

がん専門の精神科医・清水研と患者たちの対話

稲垣麻由美＝著
本体 1400 円＋税
発行 KADOKAWA ☎ 0570-002-301



精神腫瘍科を知っていますか。がんは身体だけでなく心をも蝕み、しかも、自分が精神的に混乱していることに本人は気づけない。残された時間をムダにしたいと思えば思うほど、戸惑い、立ちすくむ。そんな患者の心を、精神腫瘍科の医師は解きほぐす。精神腫瘍科の存在を知ってほしいと願う、がん患者の思いが込められている。

介護経営白書 2017-2018 年度版 新しい介護文化とイノベーション

多田宏＝編集委員代表
本体 4000 円＋税
日本医療企画 ☎ 03-3256-2861



超高齢社会のなか、高齢者サービスの新しいアイデアが生まれている。新感覚のサービスを提供している食品、流通、住宅、ICTなどの企業や、生涯学習、旅行、空き家を利用したシェアハウス、演劇など、お年寄りが笑顔になる介護の文化を創り出そうとしている人々の、半歩先ゆく高齢者サービスがここにある。

認知症はこう診る

初回面接・診断から BPSD の対応まで

上田諭＝編
本体 3800 円＋税
医学書院 ☎ 03-3817-5600



医師向けの書籍……と思いきや、認知症に関わるすべての援助職に使える情報が満載。たとえば、「生活障害への対処——薬以外でこれだけできる」の項には、「探し物・置き忘れ」「服薬管理困難」「予定・約束管理困難」などの例に対する自宅・家族と一緒に取り組む具体案も。疾患概念の解説も充実しており、認知症ケアの指針として頼りにできる好書。